

平成21年6月2日

「スクール・ニューディール」推進会議の開催

この度、文部科学大臣のイニシアチブにより、「スクール・ニューディール」推進会議が、文部科学大臣、経済産業大臣及び環境大臣ご出席の上、開催されることになりましたので、お知らせいたします。

1. 「スクール・ニューディール」構想について

太陽光発電の普及・拡大については、これまで9省庁連名の下、「太陽光発電の導入拡大のためのアクションプラン」を推進しているところであり、2020年頃に現状の約20倍の導入普及を目指しております。

本アクションプランの重要施策の一つとして、学校施設への導入拡大を位置付けており、今回文部科学省において、平成21年度補正予算に、学校施設における耐震化の早期推進、太陽光パネルをはじめとしたエコ改修、ICT環境の整備等を一体的に実施する「スクール・ニューディール」構想の推進を盛り込んでおります。

2. 本会議の目的について

平成21年度補正予算の成立を受け、「スクール・ニューディール」構想について、地方公共団体における太陽光発電の導入をはじめとした積極的な事業化を推進するため、文部科学大臣のイニシアチブにより、本会議が開催されることとなりました。

今回、文部科学大臣、経済産業大臣及び環境大臣から、各地方自治体の関係者に対して、施策の必要性・重要性及び財政支援の内容を説明するとともに、「スクール・ニューディール」の推進について要請を行います。

3. 「スクール・ニューディール」・「地域新エネ」コンベンションについて

「スクール・ニューディール」推進会議の開催後、学校における太陽光発電・省エネ設備を含めた改修のエコ化及びICT化推進（スクール・ニュー

ディール)のため、並びに、地方公共団体による新エネ導入促進(地域新エネ)のため、「スクール・ニューディール」・「地域新エネ」コンベンションを行います。

これは、地方ブロック毎に各地方公共団体の代表、教育委員会及び環境・エネルギー関係部局の担当者及び太陽光発電・省エネ設備等の導入に係る企業等が集まり、学校施設への太陽光発電の導入等について理解を深めるものであり、これにより全国の学校施設に対して「スクール・ニューディール」構想と、更には地域における新エネルギーの取組を推進してまいります。

※「スクール・ニューディール」推進会議と「スクール・ニューディール」・「地域新エネ」コンベンションの開催日時等については、別紙参照。

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁

省エネルギー・新エネルギー部政策課長 増山 壽一

担当者 日野 國澤

電話：03-3501-1511(内線 4531~6)

03-3501-1728(直通)